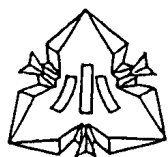


横浜市立鶴見小学校

「個性、心と体・自立、学び合い」



学校だより

4月号

ねんかん れんぞく きょういく めざ
“9年間、連続した教育を目指す！”

「異動の発表をします。菅沼副校長先生は、鶴見中学校へ行かれます。」「エー!!!」
「今度の新しい副校長先生は、鶴見中学校の穴田副校長です。」「エー!!!」
サプライズな人事異動で、職員室から大きな“ざわめき”が起きました。
4月7日の鶴見中学校の入学式でも同じように、鶴見小学校を卒業した子どもたちと保護者のびっくりした「エー!!!」が聞こえてくることでしょう。

さて、本校の入学式では、やる気満々の101名の元気なピカピカの新1年生が、鶴見小学校に仲間入りをしました。新1年生の最初の仕事として、各町内会長さんや、校門前で見守っている警察官の方々に、元気よく、大きな声で「ありがとうございます」のごあいさつをしました。

次に、私の方から、“つ・る・みっ子”の話をしました。

「つ・る・み」の「つ」は、「つよい つよい 鶴見っ子」です。強い1年生とは、友達に優しい1年生です。“いじめをしない”で、よく遊び、よく学びましょう。

「つ・る・み」の「る」は、「ルールを守る 鶴見っ子」です。学校のルールや交通のルールを守り、安全で楽しい学校生活を送りましょう。

「つ・る・み」の「み」は、「みんな 仲良し 鶴見っ子」です。先生や友達に、進んで「あいさつ」をして、みんなと仲良しになりましょう。特に、朝のあいさつ「おはようございます」は、大事です。明るく、元気に言えるとすばらしいですね。

私も、校門の前で皆さんと「あいさつ」をするのを楽しみにしています。・・・」

4月4日は、春休み中なのに、新6年生が学校に来て、新年度や入学式の準備をしてくれました。どの子ども、自分の与えられた仕事を、自分から進んでやっていました。さすがに、最上級生としての「やる気」が伝わってきます。これは、長い間培われてきた“鶴見っ子”のすばらしい伝統です。

鶴見小・中学校の副校長がかわり、さらに、小中学校の教職員との連携・協働を密にし、鶴見小学校に入学してから、鶴見中学校を卒業するまでの義務教育9年間を見通した、きめ細やかな学習指導や生活指導を実現していきたいと考えます。

「9年間、連続した教育」を目指して進んでいきます。 (校長 土屋 尊生)